

# あたまイキイキ音読教室を始める方へ

鳥取県立図書館



## ●目次●

1. 進行役を決めて、メンバーを集めよう！
2. 読むテキストを決めよう！
3. 会の進め方
4. 困ったときは、お近くの図書館や県立図書館にご相談ください！

「あたまイキイキ音読教室」は、昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるともいわれています。（『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より）

県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しんでいます。きまった形式はなく、これをしなければいけないということはありません。図書館や公民館はもちろん、何人かのグループでも気軽にできます。

「音読教室を始めたい！」という方の参考になれば幸いです。

## 1. 進行役を決めて、メンバーを集めよう！

まず、音読教室の進行役を決め、参加者を集めます。進行役には、特別な資格はありません。みんなで一緒に楽しむ会ですので、「本が好き」「音読が好き」という方、気軽に挑戦してみましよう。

### ワンポイントアドバイス

**参加者が多くなると大変です！**

10～15人ほどで行うのがよいと思います。

20人を超えると全体の声も大きくなり、読むスピードも合わせづらくなります。

人数が多い場合は、みんなに聞こえる大きな声を心がけて、ゆっくり進行されるとよいでしょう。

## 2. 読むテキストを決めよう！

県立図書館では、今まで「鳥取県の民話」「昔話」「詩」「論語」など、さまざまなテキストを読んできました（時には「わらべうた」や「童謡」も♪）。季節や最近の話題に合ったもの、2回目以降であれば、参加者のみなさんからの要望も参考にしてテキストを選んでいきます。

選んだテキストは、1度声に出して読んでみて、読むのにかかる時間や読みづらい箇所を確認しておく、当日の進行がスムーズです。



### 基本は「本」を使用します！

基本的には参加者分の本を用意します。

県立図書館には音読教室用に同じ本を複数用意しています（音読用セット本）。ぜひご利用ください。（p.4 参照）



それでも本が足りないときは、2人で1冊の本を使うこともあります。

著作権のある作品は、無断でコピーして配ることができません。著作権の切れた文学作品は、ウェブサイト「青空文庫」(<https://www.aozora.gr.jp/>) から入手することができます。



### テキスト選びに悩んだときは

県立図書館で使用した本のリストは、県立図書館のホームページに掲載しています。

(<http://www.library.pref.tottori.jp/ikiiki/post-3.html>)

## 3. 会の進め方

基本的には参加者のみなさんで一斉に読みます。

ただ、参加者の中には「読み間違えたらどうしよう」「遅れたらどうしよう」と不安に思われている方もいます。県立図書館では、次の点に留意して、会を進めています。

- 音読するテキストのページにしおりを挟んでおくと、スムーズに読み始めることができます。
- ページをめくるタイミングが皆さん異なるので、見開きページごとに、揃って読み始められるよう、「さん、はい」と声をかけながら、読み進めています。
- 難しいと思われる本はまず進行役が1回読みます。参加者の方は黙読しながら、読むスピードや読めない字の確認をすることができます。
- 1人で読みたい方もいるので、1人ずつ順番に読んでもらうときもあります。ただし、初見ではしていません。全員で読んだ後にしています。

60分内訳例

分	内容	進め方
	あいさつ	
3分	1～3分程度の童謡、唱歌や 手遊び歌 ・全員で1回	初見で全員で歌う。
12分	1～3分程度の詩や古典作品 ・全員で2回 ・ひとり1行ずつ1回	見開きページごとに進めていく。 全員が次ページを開いたことを確認して進める。 読み方が難しいときは進行役が1回読む。
10分	10分程度のお話 ・全員で1回	初見で全員で読む。 見開きページごとに進めていく。 全員が次ページを開いたことを確認して進める。
5分	休憩	水分補給
5分	1～3分程度の早口言葉や言 葉あそび ・全員で2回	初見で全員で読む。
10分	3～5分程度の詩やお話 ・全員で2回	初見で全員で読む。 読み方が難しいときは進行役が1回読む。
5分	1～3分程度の童謡、唱歌 ・全員で2回（5分）	初見で全員で歌う。
10分	感想や要望	参加者に感想や今後の要望などをひとりずつ発言 してもらい、次回からの参考にする。

※こちらは60分間のプログラム例ですが、時間は短くてもかまいません。メンバーで相談し、時間を決めましょう。

※慣れてきたら、いろいろな作品を読むのではなく、1つの作品をじっくり読まれてもよいかと思います。



**こまめに水分補給を！**

のどが渇いてくるので、各自のペースでこまめに水分補給をお願いします。（進行役も）

県立図書館では途中に5分ほど休憩時間をとっています。また音読の途中でも気にせず水分補給をしてもらうようにしています。



#### 4. 困ったときは、お近くの図書館や県立図書館にご相談ください！

- 音読教室を始めてみたい！でも、やり方がわからない…。
- 次に何を読もうか悩んでいる。
- 著作権が切れていない作品を読みたいけど、本の数が足りない…。

そんなときは、お近くの図書館や県立図書館にご相談ください！

音読の題材選びのご相談等も受け付けています。同じ本がたくさん必要なときは、県立図書館に音読用セット本があります。県立図書館の本は、お住まいの地域の図書館で借りることができ、返すこともできます。お近くの図書館にご相談ください。

県立図書館のホームページには、音読教室のマニュアルや、過去のプログラム、音読用セット本のリストなどを掲載しています。ぜひご参照ください。

- ホーム画面 > いきいきライフ応援

<http://www.library.pref.tottori.jp/ikiiki/>

ページ下部に「あたまイキイキ音読教室」の項目があります。

「あたまイキイキ音読教室」に参加された方からは、

- 「声を出して読むことは気持ちがよい！」
- 「皆で声を出すということが普段ないので、よかった。」
- 「参加者同士で話ができることも、楽しみのひとつ。」
- 「いろんな作品に出会え、本のおもしろさを知ることができて楽しい」
- 「テキストを選んだり、進行役を担当したりするのも、楽しくてやりがいがある」

等の、うれしい感想が聞かれます。

繰り返しになりますが、どなたでも気軽に始めることができる会です。

**音読を一緒に楽しみましょう♪**

#### ●ご相談・お申し込み●



**鳥取県立図書館 高齢者サービス担当**

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 101 Tel: 0857-26-8155 Fax: 0857-22-2996

ホームページ: <http://www.library.pref.tottori.jp/>